

軽自動車税(種別割)廃車申告書兼標識返納書
(原動機付自転車・小型特殊自動車)

令和 7 年 4 月 3 日

廃車 (記入例)

磐田市長

つぎのとおり申告及び標識の返納をします。

申告の理由	種 別	
<input checked="" type="checkbox"/> 廃車 <input type="checkbox"/> 譲渡 <input type="checkbox"/> 転出 <input type="checkbox"/> 車両盗難 <input type="checkbox"/> 車両紛失 <input type="checkbox"/> その他 ()	原動機付自転車 <input type="checkbox"/> 第一種 一般原付 (総排気量0.05L又は定格出力0.6kW以下) <input type="checkbox"/> 第一種 一般原付(新原付) (総排気量0.125L以下かつ最高出力4kW以下) <input type="checkbox"/> 第一種 特定原付 (定格出力0.6kW以下) <input checked="" type="checkbox"/> 第二種 乙 (総排気量0.09L又は定格出力0.8kW以下) <input type="checkbox"/> 第二種 甲 (総排気量0.125L又は定格出力1.0kW以下) <input type="checkbox"/> ミニカー	小型特殊自動車 <input type="checkbox"/> 農耕作業用 <input type="checkbox"/> その他 ()

※「浜松99」ではじまる小型特殊自動車は、先に運輸支局での手続きが必要です

標識番号	福田町・竜洋町・豊田町・豊岡村・浜松99 磐 田 市 B 9 9 9 9
廃車年月日	令和 7 年 4 月 3 日

納税義務者	住所又は所在地	〒 438-8650 静岡県磐田市国府台3番地1		主たる定置場	① 左記所有者の住所又は所在地と同じ 2. 静岡県磐田市			
	(フリガナ)氏名又は名称	シッペイ タロウ しっぺい 太郎		車名	型式及び年式	原動機の型式番号		
	生年月日	大・昭・平・令 64 年 1 月 1 日	電話番号	0538-37-3767	車台番号	型式認定番号	総排気量又は定格出力	
	住所又は所在地	〒 □□□-□□□□		長さ	cm 盗難や紛失などで標識を返納できない場合は、こちらに理由を詳細に記入して下さい。(例：○月○日に☆☆☆で盗難された)			
使用者	(フリガナ)氏名又は名称			標識返納の有無	① 有 <input type="checkbox"/> 標識盗難 ② 無 <input checked="" type="checkbox"/> 標識紛失 ③ 標識破損 ④ その他 () 具体的に:			
	生年月日	大・昭・平・令 年 月 日	電話番号	届出年月日 令和 年 月 日 被害年月日 令和 年 月 日				
届出者	住所又は所在地	静岡県磐田市福田400番地		盗難届出	届出警察署 警察署 交番・駐在所 受理番号 盗難届を警察に提出した場合は、盗難届出欄に記入して下さい。			
	(フリガナ)氏名又は名称	しっぺい はなこ		自賠責保険シール 期限(内・切れ)・自賠責ステッカー(返却・不要確認し回収・回収)				
	電話番号	0538-37-2111		確認	免・旅・在・個・資・住カ・他 () 保・年・社・学・ク・キ・診・口頭・他 ()			
※所有者、使用者、及び届出者が同じ場合は、□(チェック欄)にレを記入してください。 その場合、住所氏名等の記入は不要です。 ※個人の方で氏名等を自署しない場合は、認印の押印が必要です。 ※廃車申告手続きについて、確認のため電話で問い合わせをすることがあります。								
				受付	作成	審査	交付	

第三十四号様式(第十六条関係)

第34号様式記載要領

- 1 この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車1台ごとに作成すること。
- 2 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の□（チェック欄）にレを記入すること。なお、「種別」の欄については、該当箇所の□（チェック欄）のいずれか1つのみにレを記入すること。
- 3 「廃車年月日」の欄には、納税義務が消滅した年月日を記入すること。
- 4 「納税（申告・報告）義務者」の欄の「住所又は所在地」には、都道府県、市町村名、番地まで記入すること。
また、納税義務者等がビル等に入居している場合又は同居人である場合には、ビル等の名称のほかに棟号数、室番号又は〇〇様方のように、郵便物が確実に届くように記入すること。
- 5 「納税（申告・報告）義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみを記入すること。
- 6 「届出者」の欄には、申告に来た者が納税義務者以外の者である場合に記入すること。
- 7 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者の住所又は所在地と同じである場合にては1を○で囲み、それ以外の場合については2の欄にその住所又は所在地を具体的に記入すること。
- 8 「長さ」、「幅」及び「最高速度」の欄は、特定原付の申告時のみ記入すること。
- 9 「最高出力」の欄は、総排気量0.125 L以下かつ最高出力4.0 kW以下の一般原付（新基準）の申告時のみ記入すること。
- 10 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納が有る場合には1を、また、標識の返納のない場合には2を○で囲むこと。なお、標識の返納のない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を〔 〕内に記入すること。
- 11 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」又は「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難」に該当する場合に、その盗難を届出した年月日、被害年月日、届出警察署及び受理番号を記入すること。